

事業概要シート

施策： 観光交流のまちづくり

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 大村湾ZEKKEIライド開催事業	新規	予算額	10,000 千円
		《 》	《 》
財源内訳	国庫支出金	5,000 千円	
	県支出金	千円	
	地方債	千円	
	その他	千円	
	一般財源	5,000 千円	

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

長崎県は人口減少が続く中、本市は唯一人口が増加している市として継続的な発展を続けている。しかし、本市の人口増加の要因は県内市町からの転入によるものが大きく、このまま県内自治体の人口減少が続けば本市も将来的に人口減少に転じる可能性がある。

このため、単体の自治体での取り組みではなく大村湾エリアとして活性化を図り人口増加につなげるため、大村湾流域自治体での連携の下、自転車で大村湾を周遊する「大村湾ZEKKEIライド」を開催する。

【概要】

大村湾を自転車で周遊するコース（ロング・ミドル・ショートコース）を設定し、全国から参加者を募集する。当日のおもてなしは、各市町の特産品等を活用し、各市町を知ってもらう機会とする。これらの取り組みによって、イベント開催日以外でも大村湾エリアへまた来てみたいと思ってもらえるよう動機づけを図る。

【対象】

参加者：全国
ボランティア：大村湾流域市町の住民

【大村湾ZEKKEIライドコース設定】

ロングコース
約150km
最大標高差207m



ミドルコース
約55km
最大標高差207m



ショートコース
約25km
最大標高差188m



【背景】

長崎県は人口減少が続く中、本市は唯一人口が増加している市として継続的な発展を続けている。しかし、本市の人口増加の要因は県内市町からの転入によるものが大きく、このまま県内自治体の人口減少が続けば本市も将来的に人口減少に転じる可能性がある。

このため、自治体単体での取り組みではなく大村湾エリアとして活性化を図り、人口増加につなげて行く必要がある。

担当課	企画政策部地方創生課	問合せ先	0957-53-4111（内線286）
-----	------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	プロモーション展開媒体数	媒体			5	7	9
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ZEKKEIライド参加者数	人			400	500	600
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費					10,000	10,000	20,000
国庫支出金					5,000		5,000
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源					5,000	10,000	15,000
人件費				4,803	4,803	4,803	14,409
職員				0.60人	0.60人	0.60人	1.80人
時間外勤務				35h	35h	35h	105h
嘱託員				0.20人	0.20人	0.20人	0.60人
フルコスト	0	0	0	4,803	14,803	14,803	34,409

妥当性 (市の関与)	人口増加を図るための活性化策展開には広域的な取り組みが必要であり、民間事業者に加え、行政の関与も必要である。
有効性 (施策貢献度)	
効率性 (コスト)	必要最小限のコストで実施するよう計画している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり